



ワークショップ 前

1. 育てたい生徒像

- これからの社会をわくわくできる生徒、20年後の社会で笑顔の多い生徒。

2. 単元(本時)の授業の目標

- (本単元)を通じて、これからの社会を生きるための学びを得る。

3. 授業の中での具体的な問い

【Extensions】

- ① (本単元)の学びは、あなたがこれからの社会を生きるうえでどの程度の影響があるか。

【Connections】

- ② (本単元)に描かれている内容は、これからの社会に必要な学びであるか。
- ③ (本単元)に描かれている内容で、現在の社会と関係のありそうなものは何か。

【Ideas】

ワークショップ 後

1. 育てたい生徒像

- これからの社会をわくわくできる生徒、これからの社会を自分らしく生きることのできる生徒。
- 日々の生活で学びを発見し、自他の生活を豊かにできる生徒。

2. 単元(本時)の授業の目標

- 古典の学習を通じて、未来の自分の生き方や在り方を考え、表現することできる。

3. 授業の中での具体的な問い

【Extensions】

- ① 過去は未来にどう影響しているだろうか。
- ① これからの社会を生きるあなたにとって、過去を学ぶことはどのような価値があるか。

【Connections】

- ②③ もし私たちによりよい過去がなければ、よりよい未来はないのだろうか。
- ④ 今を生きるあなたは、(古典単元、文学作品…ex.『源氏物語』の冒頭)をどう評価するか。

【Ideas】

- ⑤ (教材…ex.『源氏物語』の冒頭)から分かることは何か、分からないことは何か。説明せよ。
- ⑥ 古今問わず、『源氏物語』に関連する作品をできるだけ多く列挙せよ。

## ワークショップを通した気づき+NEXT STEP

### 1. 深めたい、解決したいと思っていたこと

- 実際の学校現場では、事前に一つの単元の問いをじっくりと吟味して練り直す時間がない時もあると思うので、学びを継続できるような汎用的な問いの考察を深めたいと思った。

### 2. 改善のポイント

- **新たな気づき**：古典を学ぶことは、現代の社会やその社会を生きる人々のアイデンティティの形成につながる重要な学習の一つであること。  
授業者が授業や単元、学期や年間を通じた「問い」のストーリーを設定する（デザインは逆向きで作成する）ことで、「過去－現在－未来」へと生徒の思考を往還させることができそうであること。  
子どもたちが、上記2点を生成的に学ぶことができれば、教科を学ぶ意義や価値を個々に持てそうであること。
- **改善のポイント**：【新たな気づき】から、「ワークショップ前」のCの問いを、「本単元に描かれている内容は、これからの社会で必要そうな学びであるか」、「本単元に描かれている内容で、現在の社会と関係のありそうなものはなにか」という問いから、「ワークショップ後」は「もし私たちによりよい過去がなければ、よりよい未来はないのだろうか」、「今を生きるあなたは、（古典単元…ex.『源氏物語』『桐壺』）をどう評価するか」というように生徒の現在を軸として、過去や未来に思考を往還できるような問いに変更した。

### 3. 新たな問い～モヤモヤ感・先生方と共に考えたいこと

- 子どもたちが教科の学習にわくわく感を持ち、これからの社会で問い、学び続けることで、よりよく生きていけるような問いはどのようなものか。また、その要素としてどのようなものが考えられるか。

## Cの問いの具体化

	問いかけの意図 (活用できる疑問詞・接続詞)	評価の対象とする内容	具体的な問い
1	本当か、そもそも What	批判的な思考により、与えられた前提を問い直している。	• 今を生きる人々にとって古典の学習は必要か。
2	そう言える理由・ 判断の根拠 Why	考えの根拠が示され、考えや論が論理的に関係づいている。	• 紫式部は、どうして桐壺更衣の死を描いたのだろうか。
3	仮定と反事実的推測 If, If not	仮定によって、条件や状況を設定し推量の質を高めている。	• もし、私たちに1年間の過去しかなければ、今のあなたはどのようになっているだろうか。
4	～にもかかわらず Even though	異質な考えや矛盾等を取り入れることで、考察をより深めている。	• 1000年以上前の作品にもかかわらず、現在も『源氏物語』『桐壺』が教科書に掲載されているのはなぜだろうか。
5	～なら、 ～が言えるだろう If then, If not then	前提に基づいて、新たな解釈や意味を付加したり、その幅を広げたりしている。	
6	関係性の理解・発見 What ⇄ Why ⇄ How	関係性を理解したり、発見したりすることで、見いだした意味や内容を言語化している。	• 桐壺更衣の死は、桐壺帝にどのような影響を与えただろうか。 • 「過去－現在（今）－未来」はどのように影響し合っているか。
7	その他		• 『源氏物語』は「長恨歌」の影響をどの程度受けただろうか。 • 20年後の自分が、『源氏物語』『桐壺』を読みたくなる広告はどのようなものか。